



社協

おびら

No. 99

H29.7.1



花壇整備美化活動「寧楽寿鶴会」

NO IMAGE

——— 主な内容 ———

新執行体制スタート!!	2
平成29年度 事業計画概要	3
平成29年度 主な事業推進項目	4
平成29年度 社協会計予算	5
平成28年度 社協会計決算	6
平成28年度 事業の実施概要	7
赤十字活動資金	9
伝言板・編集後記	10

小平幼児センターくるんぱ避難訓練



本紙は赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

みんなのしあわせ 育てよう

新執行体制スタート!!

社会福祉法人 小平町社会福祉協議会 役員改正

社会福祉法の改正により、新たに評議員、理事、監事が選任されました。

(順不同、敬称略)

理事10名・監事2名

会 長／近江 基輝

副会長／池上 勝輔

理 事／丸田 英一、藤田 貢、石黒 朋幸、斉藤 晃、秋野 茂樹、
山口 孝男、工藤 玲子、田鎖 良英

監 事／籠川 健二、島田 敏子

(任期 平成29年5月12日から平成30年度事業の最終のものに関する定時評議委員会の終結時まで)

評議員14名

板垣 省子、毛利 健三、佐々木隆広、加藤 和子、田中 綾子、加野島雅子、
菅野 武、山崎 公美、工藤 雄壽、大滝久美子、小川千寿子、福井 紀道、
岡崎 恵子、川村 成弘

(任期 平成29年4月1日から平成32年度事業の最終のものに関する定時評議委員会の終結時まで)

福祉団体役員改選

●小平町老人クラブ連合会 (任期2年)

会 長／加藤 喜好

副会長／板垣 敬、岡 政子

理 事／小松 幸夫

監 事／東藤 久、黒澤 幸保

●小平町身体障害者福祉協会 (任期2年)

会 長／福井 紀道

副会長／澤谷 志郎、安田 幸作、西 豊満

理 事／西 正志、高橋 利幸、村口 直子、河端 利夫、佐藤 英子

監 事／星野 真樹、門脇 清

平成29年度 事業計画概要

「持ち寄り、わかちあい、つくりあげる、小平の福祉」 ～住みなれたこの町で、24時間、365日安心できる生活を目指して～

日本の景気動向も上向き加減傾向にあるとの一部報道もありますが、私たちが住んでいる3千人弱の町ではまだまだ報道とはかなりの差があると思われま

す。そのような生活環境の中で町民の皆様が社会福祉協議会の会員として会費を納めていただくことに、社会福祉協議会の役職員一同深く感謝申し上げます。

町民の皆様から頂いた会費を充当しまして、本年度も高齢者在宅福祉サービスを実施していきます。特に「無料布団丸洗いサービス」及び「無料除雪サービス」の利用者の掘り起こしに努めます。

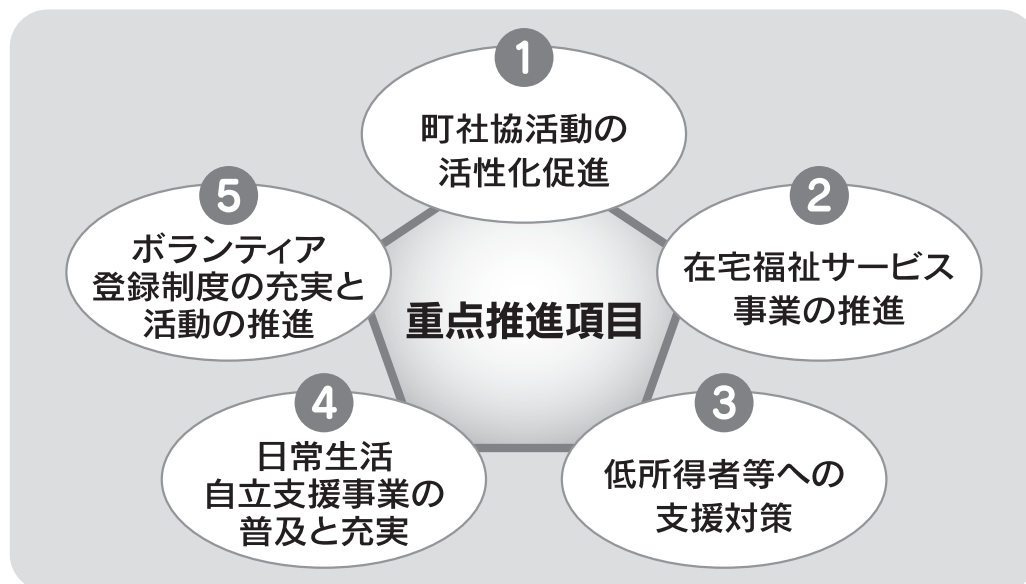
平素よりご協力を頂いております「共同募金」及び「日本赤十字社資」等については、社会福祉の充実を図るための貴重な財源であることから、さらなるご支援・ご協力を賜りますようお願い致します。

小平幼児センターの運営では、27年度より小平町の子育て支援対策の一つとして保育料の無料化が実施され子育て世帯には大きな軽減となっているものと思われま

す。また、子育て世代に対しても、小平町で子育てをされていて「生活しやすい町」と思われるように、今以上に町の保健師さん、民生委員さん・主任児童委員さんとの関係を密にし、窓口を大きく開き、町民の要望を聞き入れていきます。

町民の皆様が、気楽に社会福祉協議会の窓口を訪れ、様々な意見や要望のお話を聞かせて頂き、行政や関係各所に連絡をする連絡網の確立、高齢者世帯の孤立防止の連絡網の確立、障がい弱者、生活困窮者等への相談窓口の拡充など今までにまして「見える」社会福祉協議会を目指します。

それにより従来から小平町社会福祉協議会が掲げている「持ち寄り、わかちあい、つくりあげる、小平の福祉」をモットーに次の重点項目を推進してまいります。



平成29年度 主な事業推進項目

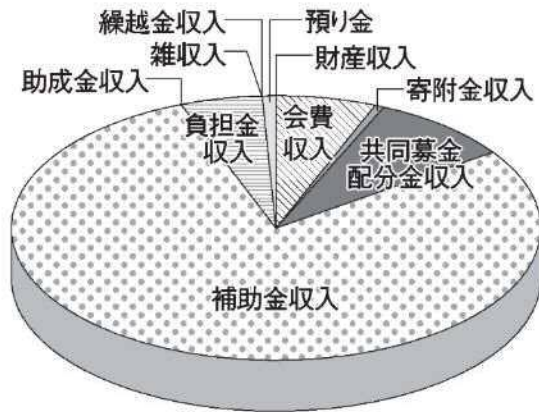
事業区分	事業内容
1 福祉対策事業の推進	1) 理事会・評議員会の開催、役職員の研修、各福祉大会への参加 2) 社協会員制度の普及と加入促進、寄附金等による福祉基金の強化 3) 関係機関、福祉団体等との連携及び育成活動支援 4) 社協だよりの発行（年3回） 5) 日赤社資運動の推進（6月1日～） 6) 共同募金運動の推進（10月1日～） 7) 歳末たすけあい募金運動の推進及び助成 8) 「おせち料理」配食事業の推進 9) その他福祉対策事業の推進
2 老人福祉の推進	1) 小平町老人クラブ連合会 運営活動の支援 2) 高齢者地域ケア事業の推進（在宅福祉サービス）（布団丸洗い及び除雪サービス） 3) 地域環境美化活動事業の推進及び支援（花壇整備、海浜クリーン作戦） 4) 高齢者健康推進事業の支援（イキイキスポーツ大会／芸能発表） 5) 「おせち料理」の配食実施 6) 高齢者事業団の支援協力 7) 留萌地区高齢者ゲートボール交歓大会（小平町）の支援 8) 留萌地区老人クラブ大会（遠別町）の支援 9) 全道老人クラブ大会（音更町）の参加支援 10) 老人クラブ指導者研修事業（未定）の協力支援 11) 留萌南部ブロック別老連研修（小平町）協力支援
3 母子・児童福祉の支援	1) 小平幼児センターの運営
4 心身障がい者福祉の推進	1) 小平町身体障害者福祉協会 運営活動の支援 2) 身体障害者福祉協会視察研修事業の支援 3) 第11回のもい管内ふれあい大会（羽幌町）の支援 4) ふれあい広場「2017おびら」（おにしか更生園）事業の支援
5 地域福祉活動の推進	1) 小平町民生委員協議会 運営活動の支援 2) 民生委員協議会研修視察事業の支援 3) 全道・留萌地区民生委員協議会研究協議会の支援 4) 小平町遺族会 運営活動の支援 5) 町慰霊祭等地域行事の支援・協力 6) ボランティア登録制度普及と育成・活動支援 7) 留萌管内ボランティア活動研究協議会の支援・協力 8) ボランティア愛ランド北海道 in 札幌への参加 9) 在宅介護者を支える会への支援・協力
6 福祉振興事業の推進	1) 道社協生活福祉資金貸付制度の普及 2) 町社協福祉資金貸付事業の普及 3) 生活福祉資金貸付審査委員会の開催 4) 要援護者福祉対策の推進 5) 道社協日常生活自立支援事業の普及
7 社協及び各福祉団体の町外事業等	1) 留萌地区各福祉団体総会（社協・民協・老連・身障・遺族・共募・ボランティア 4月～5月） 2) 護国神社慰霊大祭（旭川市） 3) 留萌地区高齢者ゲートボール交歓大会（小平町） 4) 留萌地区町村民生委員児童委員研修会（羽幌町） 5) 留萌地区民生委員児童委員専門研修会（留萌市） 6) 第10回のもい管内ふれあい大会（羽幌町） 7) 留萌地区老人クラブ大会（遠別町） 8) 北海道戦没者追悼式（札幌市） 9) 北海道社会福祉大会（札幌市） 10) 留萌管内ボランティア活動研究協議会 11) ボランティア愛ランド in 札幌 12) 全道老人クラブ大会（音更町） 13) 留萌地区赤十字奉仕団研修会 14) 全道身体障がい者福祉大会（石狩市）

平成29年度 社協会計予算

収入の部

(単位：千円)

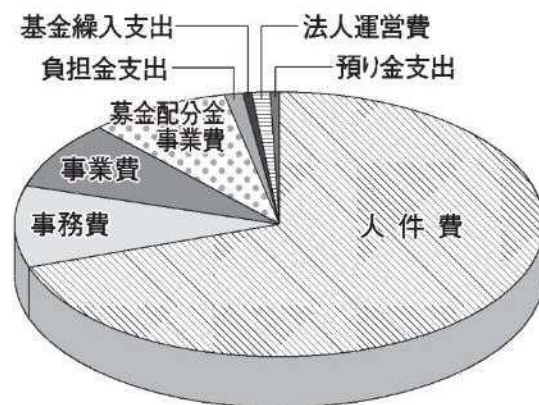
勘定科目	予算額	予算額内訳		勘定科目	予算額	予算額内訳	
		一般会計	保育会計			一般会計	保育会計
財産収入	18	18		助成金収入	20	20	
会費収入	1,100	1,100		負担金収入	901	881	20
寄附金収入	100	100		雑収入	2	1	1
共同募金配分収入	1,535	1,535		繰越金収入	1	1	
補助金収入	14,149	8,889	5,260	預り金	109	109	
計				計			
				17,935	12,654	5,281	



支出の部

(単位：千円)

勘定科目	予算額	予算額内訳		勘定科目	予算額	予算額内訳	
		一般会計	保育会計			一般会計	保育会計
人件費	12,551	7,562	4,989	基金繰入支出	100	100	
事務費	1,751	1,459	292	法人運営費	197	197	
事業費	1,511	1,511		預り金支出	91	91	
募金配分金事業費	1,535	1,535		予備費	0		
負担金支出	199	199					
計				計			
				17,935	12,654	5,281	

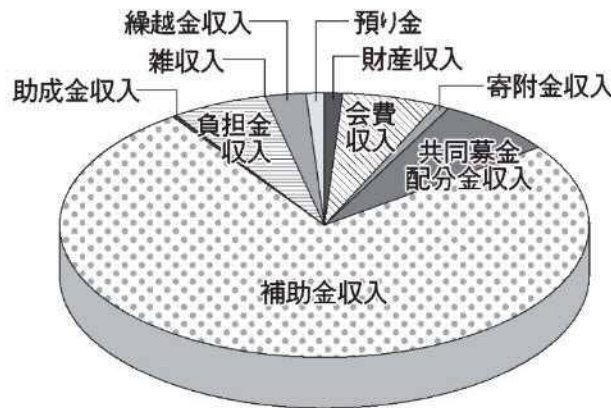


平成28年度 社 協 会 計 決 算

収 入 の 部

(単位：千円)

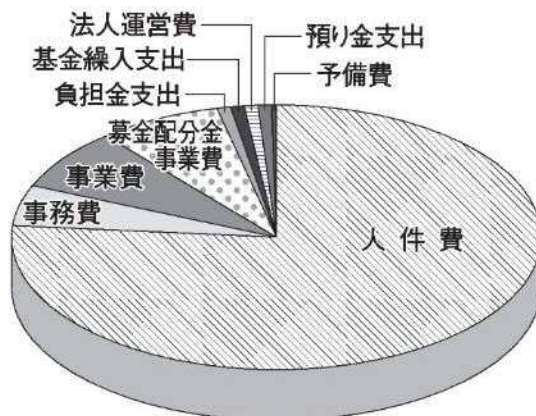
勘 定 科 目	決算額	決算額内訳		勘 定 科 目	決算額	決算額内訳	
		一般会計	保育会計			一般会計	保育会計
財 産 収 入	235	235		助 成 金 収 入	60	60	
会 費 収 入	1,100	1,100		負 担 金 収 入	1,118	1,099	19
寄 附 金 収 入	153	153		雑 収 入	3	3	
共同募金配分収入	1,356	1,356		繰 越 金 収 入	453	156	297
補 助 金 収 入	14,041	8,889	5,152	預 り 金	174	174	
		計			18,693	13,225	5,468



支 出 の 部

(単位：千円)

勘 定 科 目	決算額	決算額内訳		勘 定 科 目	決算額	決算額内訳	
		一般会計	保育会計			一般会計	保育会計
人 件 費	14,214	8,989	5,225	基金繰入支出	153	153	
事 務 費	914	671	243	法 人 運 営 費	134	134	
事 業 費	1,407	1,407		預 り 金 支 出	167	167	
募金配分金事業費	1,356	1,356		予 備 費	22	22	
負 担 金 支 出	187	187					
		計			18,554	13,086	5,468



平成28年度 事業の実施概要

1 会費の納入と充当事業

納入実績 35町内会 1,105世帯 会費 1,100,400円
 会員の皆様から寄せられました会費は、布団丸洗い・
 除雪サービスなど小平町の地域福祉のために大切に使用
 させて頂いております。

2 高齢者地域ケア対策推進事業

ふとん丸洗い乾燥サービス 77件 331,100円
 (社協会費 充当)

- ・独居老人等を対象に9月～10月に実施

除雪サービス 157件 852,000円 (社協会費 充当)

- ・独居老人等を対象に窓の雪投げを12月～3月に実施
- ・小平・鬼鹿の業者に委託

3 在宅援護対策事業

- ・在宅介護者を支える会に 70,000円助成

4 社協生活福祉資金貸付事業

- ・低所得者世帯等による災害、疫病、葬祭など緊急時
 の出費を要する方に貸付
- ・自主財源 200,000円 (貸付限度額 50,000円以内)
 本年度利用者なし

5 日本赤十字社社費

- ・募金総額 643,500円
 (一般社員 583,500円 法人社員 60,000円
 目標額 379,000円、達成率169.7%)

6 赤い羽根共同募金

- ・募金総額 1,235,186円
 (目標額 1,000,000円 達成率 123.5%)

7 歳末たすけあい運動

- ・助成総額 656,000円
- ・歳末見舞金 (11世帯 305,000円)
- ・おせち料理配食事業 (94世帯 351,000円)

8 老人クラブ連合会運営事業

- ・留萌地区ゲートボール交歓競技大会



在宅介護者を支える会総会



赤い羽根共同募金 街頭募金



歳末たすけあい運動
おせち料理配食事業



老人クラブ連合会
健康づくりリーダー養成講習会

- イキイキスポーツ・芸能発表
- 花壇整備美化活動
- 留萌地区老人クラブ大会（芸能発表）
- 老人クラブ指導者研修会
- 社会奉仕の日（海浜クリーン作戦事業）
- その他各種研修参加
事業費1,070,566円
（社協・共同募金115,000円、町補助金400,000円、高齢者健康推進事業200,000円、負担金・その他355,566円）



民生委員児童委員視察研修

9 民生委員協議会運営事業

- 生活相談支援、心配ごと相談、募金配分、研修会参加
事業費1,316,052円
（町補助金1,065,000円、社協補助金（共同募金）80,000円、道社協24,000円、その他147,052円）



留萌地区身体障害者福祉協会のるもい管内ふれあい大会

10 身体障害者福祉協会運営事業

- 管内ふれあい大会、視察研修、各種研修会参加
事業費332,693円
（社協補助金（共同募金）120,000円、会費64,000円、その他148,693円）

11 遺族会運営事業

- 護国神社慰霊大祭、留萌地区連合遺族会理事会及び増改、役職員研修会参加
事業費123,221円
（社協補助金30,000円、会費62,000円、その他93,221円）



遺族会北海道護国神社慰霊大祭参列

12 ボランティアセンター事業

- 町ボランティア登録制度の推進啓発
（94名登録 内訳 個人16名 2団体78名）

13 小平幼児センター運営事業

保護者が働いているなど、家庭において日常的に保育を受けることの出来ない幼児、又は保護者の通院などの理由から一時的に保育ができない状態にある幼児の福祉の向上を図ることを目的として、児童福祉法の規定による認可外保育施設を開設。

- 事業費5,467,941円
（町補助金5,152,000円、その他315,941円）



幼児センターくるんぱ

赤十字活動資金

日本赤十字小平町分区では6月1日より
赤十字活動資金（社費）の募集を開始しています。

「世界の子供たちのこえなきSOS

・・・幼い生命に愛の手を」



今、この地球上から尊い生命が次々に失われています。
肌の色、国、そして主義主張は異なっても、かけがえのないのは、
《いのち》です。

そして、国内外での災害の被災者に対して

・・・あなたの、やさしさ、愛の手を・・・

皆さまの温かいご協力をお願いします。

赤十字活動資金

赤十字活動に賛同していただいた社員（会員）の方々から毎年500円以上の社費（会員）とそれ以外の皆さまから寄せられた寄付金です。

6月20日現在24町内会712戸1団体356,000円のご協力を頂いております。住民の皆さまの温かいご理解に深く感謝申し上げます。

《赤十字社員について》

日本赤十字社は、国内はもとより全世界の平和と福祉増進の為、人道と博愛を旗印として、各種の事業活動をたゆみなく続けています。これらの事業資金は、政府の補助金によるものではなく、社員が納入する社費と一般の寄付金（これを総称して社資と呼びます）がその財源となります。

日本赤十字社は特殊法人で日本赤十字社法第4条に「社員をもって組織する」と定められています。

「社員」とは日本赤十字社を組織する構成員のことを言います。社員には、個人社員と法人社員があり、社員が納める「社費」と広く個人や法人あるいは団体などから寄せられる「寄付金」によって赤十字は運営されています。

社員になりますと毎年一定の社費（年額500円以上）を収めていただくことになっています。また、社費額の変更や社員を脱退することはもちろん自由です。

小平町社会福祉協議会のスローガン

『もちより、わかちあい、つくりあげる、小平の福祉』

◆ 住みなれたこの町で、24時間、365日安心できる生活をめざして ◆

・ 伝 言 板 ・

小平町共同募金委員会よりお知らせ

小平町共同募金委員会が昨年より実施した、ご当地キャラクター募金ピンバッチ「おびまる」の2017年度バージョンが完成しました。

500円の募金の内、製作費を除く約半額が募金収入となります。

小平町共同募金委員会（社会福祉協議会内）で取り扱っております。町民皆様の温かい応援・ご協力をお願い致します。



おびまる募金バッチ

老人クラブ連台会所属各単位老人クラブ会員募集中!!

町内6地区（臼谷、小平、本郷、寧楽、大楸、鬼鹿）に各老人クラブが活動しており、会員相互の交流や他町村への視察研修旅行、他団体とのふれあい交流、地域ボランティア活動、健康増進講座などを実施しております。

一度、地域のクラブに顔をだしてみませんか？お馴染みの仲間が待っていますよ。

小平町身体障害者福祉協会では新規会員を募集しております。

年間行事は会員による総会、視察研修旅行（1泊2日）、留萌地区身体障がい者福祉協会「管内ふれあい大会」参加など、いずれも会員及び家族（家族の方だけでも）の方も参加できます。

参加資格 町民の方で身体障がい者手帳をお持ちの方（年会費1,000円）

問い合わせ 小平町障害者福祉協会事務局（☎59-1643）

当社協にご連絡ください

車イスの貸し出しを行っています。

赤い羽根共同募金の助成を受け購入しました。「行事用テント」の貸し出しも行ってあります。

町内会行事、お花見、会社内のレクリエーション等にご活用ください。

いずれも無料となっております。



編 集 後 記

はじめまして、4月1日から事務局長になりました村井祐二と申します。

福祉関係の業務は初めてで、至らない点多々あり反省の毎日ですが、一日も早くお役に立てるよう努めますので、今後ともご指導くださいますようお願い申し上げます。

事務所が役場となりの健康福祉センターに移りました。気軽にお立ち寄りください。

発行：社会福祉法人／小平町社会福祉協議会

〒078-3301 留萌郡小平町字小平町216番地 小平町健康福祉センター内

☎(0164) 59-1643 FAX(0164) 59-1643

*このコーナーをご利用ください。サークルの紹介・勧誘・譲ります・譲ってください。など、なんでも結構です。社協までTELを！